

## < 4月第一例会報告 >

会長 野呂 隆



- ・日時：2016年4月21日（木）  
19：00～21：00
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：佐伯、杉本、舘、達田辺、中村、西田、野呂、藤井（9名）、  
メネット：佐伯、杉本、宗利（3名）、  
コメント：杉本（1名）
- ・ゲスト：佐伯比呂美氏・NPO 法人「あっとオーティズム」理事長、寺崎理佳氏・ライト・イット・アップ・ブルー（LIUB）日本実行委員会  
ユースリーダー会：2名、学園YMCA職員：2名

### 1. 開会式

開会点鐘：会長、ワイズソング斉唱：全員、今月の聖句朗読：ドライバー、ゲスト紹介：会長、4月お誕生者お祝い：該当者なし

### 2. ゲスト講演

・テーマ：「母と息子とオーティズム

～あれから5年、啓発活動を通して」

・講師：佐伯比呂美氏：「あっとオーティズム」理事長、LIUB Japan 実行委員会委員長、世界自閉症啓発デー（WAAD）日本実行委員会啓発委員

<講演要旨>

自閉症患者は日本で30人に1人で韓国とほぼ同じくらいで、アメリカは日本の半分程度である。

日本は増加傾向にあるが、原因は医学的に解明されておらず、治療方法もない。

自閉症は一見してわからないが、見え方、感じ方が明らかに異なり、いつも不安感や恐怖感を持っている。これを取り除く社会の理解と支援が求められている。

LIUB キャンペーンは最初ニューヨークで始まった。日本では神戸から全国に広がり、今年4月2日に98の団体・企業が参加し、全国162カ所以上で一斉にライト・アップ・ブルーが行われた。厚労省ビルや弘前大学、兵庫では神戸ポート

タワー、ハーバーランド大観覧車、姫路城などが青色にライトアップされて夜空に輝き、社会理解を深める啓発活動を行った。



今後は参加団体・企業がさらに増加し、社会の関心がますます深まっていくように活動していきたいので、ご支援をお願い致します。

講演終了後、この講演をお世話いただいた川崎孝子メン（神戸クラブ）より寄せられたメッセージを紹介し、支援募金を行って佐伯理事長に贈呈した。



### 3. 報告事項

(1) 平成28年熊本地震への緊急支援について

西日本区遠藤理事よりの28年4月19日付要請文書に基づき、東日本大震災時の基準に準拠し、16千円（会員1人@1千円）を寄付として西日本区に送金ことに決定した。

(2) 5月例会予定

・5月事務例会 5/12（木曜）（第1木曜は祝日のため、第2木曜に変更。）

・5月第一例会 5/19（木曜）

神戸学院大学薬学部 佐野圭二教授の講演会  
「歴史を変えた微生物」をテーマに微生物と人間社会のかかわりの歴史について

4. その他報告事項等：なし

## < 5月第二例会報告 >

会長 野呂 隆

日時：2016年5月12日（木曜）19～21時、

場所：西神戸YMCA

出席者：佐伯、館、田辺、丹家、中村、西田、野呂、  
檜木（8名）メネット：なし

ゲスト：YMCA職員 本山哲也氏、西神戸リーダ  
ー会 山本陽大氏（2名）

### 1. 報告事項

#### (1) シアトルYMCA－神戸YMCAユース交流 50周年記念プログラム

シアトルより8名が来日され、5/15(日曜)に神戸  
まつりパレードに参加と、歓迎夕食会をグリーンヒ  
ルホテル神戸で開催。

(2) 2015～16年度BF代表（フルグラント）来日  
ラテンアメリカ（チリ）の Valparaiso ワイズメ  
ンズクラブより、BFとして1名（38歳、男性）  
来日予定。6/19(日)から9日間。

#### (3) 熊本地震人的支援活動報告

西神戸リーダー会の山本陽大さんが余島リーダ  
ー会の2名とともに、5/2(月)から4日間、熊本市内  
で支援活動を実施した体験を報告された。

活動は主に民家、学校、体育館や熊本YMCAで  
の掃除、室内片付け、ごみ処分などであったが、体育  
館で避難中の人たちとの体操や、子どもたちともお  
もちゃで遊ぶ機会もあって、ユースリーダーの経験  
が役立った。この貴重な体験を、将来に生かしたい  
とのことであった。

※なお、下記により神戸YMCA主催の熊本地震  
支援募金活動が実施される。

日時：5/14(土曜)、16:00～18:00、場所：大丸元町  
店前（佐伯、館、野呂参加予定）

(4) 部会チラシ等案内（日時、会場、時間等の詳細  
はチラシ参照）

①宝塚クラブ「チャリティーバザー」、②第72回  
ワイズメンズクラブ国際大会 ③中部部会 ④中  
西部部会 ⑤京都部部会

### 2. 協議事項

#### (1) 第19回西日本区大会への参加促進要請

阪和部より参加促進の申し入れがあり、六甲部か  
らも同様の要請があった。

#### (2) 六甲部拡大役員会開催と臨時評議会開催予定

1) 六甲部拡大役員会開催

・日時：4/23(土)16:00～17:35、

・場所：神戸YMCAカレッジ

・出席者：六甲部 進藤部長ほか役員、事務局、各ク  
ラブ会長ほか。当クラブよりは野呂会長、杉本直前会  
長（2名）出席

・議題 次々期部長選任の件、また評議会の件

前回の2月3日（水）拡大役員会及び第二回評議会  
での内容を踏まえ、討議し、さんだ、学園都市、そ  
の他の各クラブに引受検討を依頼。その結果、臨時  
評議会を6月18日（土）に開催し、三田、学園都  
市、その他の各クラブの可否を審議し、次々期六甲  
部部長を選出することに決定した。

2) 臨時評議会開催予定 6/18（土）16:00～、神  
戸YMCA ユースプラザ KOBE・EAST

### 3. 5月の例会予定

5月第一例会 5/19（木）神戸学院大薬学部 佐  
野圭二教授の講演

### 4. その他報告事項等

(1) 佐伯ブリテン担当よりの新規レターヘッドにつ  
き提案があり、提案通り承認。

(2) 館会計担当より、今期の4月までの収支実績  
について説明があった。

## <神戸YMCA創立130周年

### 記念日礼拝のご報告>

達 直樹 メン

2016年5月8日（日）16:00～18:  
00 日本基督教団 神戸教会にて、神  
戸YMCA創立130周年記念日礼拝  
が行われ、職員・ボランティアをは  
じめ神戸YMCAに関わりのある  
方々総勢約100名が参加されました。

司式を担っていただいた  
菅根 信彦牧師（日本基督  
教団 神戸教会）からは、「原  
点に立ち返って」というテ  
ーマでメッセージをいただ  
きました。

☆神戸YMCAの創立時代の  
人物とその背景について  
☆人も組織も生きている限  
り、選択の連続であるとい



うこと

☆表面的に潤っている土地

を短絡的に選択するのではなく、敢えて泉が湧き出る荒地を選択することの大切さについて、力強く語っていただきました。

これからの歩みも、常に原点に立ち返り、未来を創造していく神戸YMCAにあって、必要な選択を続けて歩んで行きたいと感じました。

礼拝は、阿部 俊氏（神戸YMCA常議員）による司会により進められ、神戸YMCAベルクワイアーによるハンドベル奏楽のご奉仕や「神戸YMCA混声合唱団くさぶえ」による合唱のご奉仕もいただきました。

神戸教会の皆さまにも会場をお貸しいただいたことやパイプオルガンの奏楽、会場の準備や片付けまでご協力をいただいたことに感謝をいたします。

また、六甲部の各ワイズメンズクラブの皆さまにも

ご協力をいただき節目の記念日礼拝を守ることができましたことに重ねて感謝をいたします。

また、会場では井上 真二総主事より熊本地震支援募金の呼びかけをいただき 38,955 円の募金が寄せられましたことを合わせてご報告いたします。



## < 今月の聖句 >

蛇のように賢く 鳩のように素直に

(マタイ 10-16)

新人営業マンを初めて仕事に送り出すときに、上司はいろいろとアドバイスをするでしょう。やはり多少心配ですから。

イエスも、弟子たちを宣教に送る前にアドバイスをしました。

狼の群れに羊を送り込むような心境でしたから。

イエスは弟子たちの運命を知っていたのです。

彼らが会堂で鞭打たれ、王の前に引き出されて、詰問されること。

イエスのいう名のために、すべての人に憎まれること。

そういう厳しいことになるよと覚悟を決めさせた上で、送り出しました。

その迫害に最後まで耐え忍ぶものは救われることも、付け加えています……。

「蛇のように賢く、鳩のように素直になりなさい」とは、そのときのイエスの弟子たちへのアドバイスの言葉です。

ところで、この言葉は、わたしたちの日常生活にも有益ではないでしょうか。

わたしたちも、この日常生活でも世間から不当な扱いを受けたり、言われもなく妬まれたり、嫌がらせを受けたりすることがあるでしょう。

わたしたちも、この社会で生きぬいていくためには、強くあらねばなりません。

そのためには、身体が健康で丈夫であることも大切ですが、賢くこの世を生きていくための知性も必要です。

そして、人や神を愛し、愛されるためにも、さまざまなことを学ぶためにも、素直な心を磨いていきたいものです。

賢い頭と素直な心、ずっともってほしいですね。

～教養として知っておきたい聖書の名句（中井俊巳、グラフ社）より～